

小松島高等学校と市が協同し、 JR南小松島駅活性化に向けて、クラウドファンディングを実施中です!

小松島市では、地域公共交通の維持・発展やまち全体の活性化を目指し、「南小松島駅活性化プロジェクト」を立ち上げ、11月15日より、プロジェクトチームによるクラウドファンディングに取り組んでいます。ぜひ、ご協力をお願いします。

■プロジェクト名 南小松島駅活性化プロジェクト

■目標金額 30万円

■募集期間 12月25日(水)まで

■クラウドファンディングのサイト CAMPFIRE(右記2次元コードよりアクセスしてください)

皆さまのご協力をお願いします!



南小松島駅活性化
プロジェクトとは?

県立小松島高等学校の生徒と市職員が協同し、南小松島駅に新たなにぎわいを創り、駅を活性化させ、駅の関係人口・交流人口を増やすことで、「地域公共交通の維持発展」に繋げるプロジェクトです。

本プロジェクトでは、「南小松島駅前で高校生がカフェを運営し、駅をもっと楽しい場所にしたい」「カフェで使用するベンチをリユース(再利用)し、駅を快適な場所にしたい」という高校生のアイデアをもとに、南小松島駅前で、令和7年3月に、1日限定のイベント「高校生カフェ」を開催します。

現在、カフェ・イベントの運営資金やベンチ設置費用を、クラウドファンディングサイト「CAMPFIRE」を通じて募集しています。本サイトには、これまでのプロジェクトチームの活動記録等を掲載しています。ぜひご覧ください。



プロジェクトチームの
活動の様子



問 市市民環境課(市役所1階②番窓口) ☎32・2132

✉shiminseikatsu@city.komatsushima.i-tokushima.jp

食品ロスを削減しましょう!!

日本では、まだ食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」が、国民1人当たり毎日おにぎり約1個分(約103グラム)発生しています。食品ロスは、少し意識するだけでも減らすことができます。買い物時には「買いすぎない」、料理をする際は「作りすぎない」、外食時は「注文しすぎない」を心がけるなど、できることから食品ロス削減に取り組みましょう。

●「30・10(さんまるいちまる)運動」を推進しています

忘年会や新年会などの宴会では、多くの食べ残しが発生しています。宴会時、乾杯後の30分間とお開き前の10分間は席を立たずにお料理を食べましょう。幹事の皆さんは、食べきりの呼びかけをお願いします。

●お持ち帰りにはテイクボックスをご活用ください

外食時は適量を注文し、どうしても食べきれない場合は、お店と相談してお料理の持ち帰りを検討しましょう。お持ち帰りには「小松島市オリジナルテイクボックス」(市内の協力店24店舗で配布)をご活用ください。

●市役所にフードポストを設置しています

ご家庭で食べきれず捨ててしまう食品や未使用の日用品をご寄付ください。集まったご寄付は、小松島市社会福祉協議会やこまつしま生活自立支援センター、フードバンクとくしま等を通して、支援を必要とする方々に届けられます。

設置場所 市民環境課窓口(市役所1階②番窓口)
(平日の午前8時30分から午後5時15分まで)

対象食品 ●賞味期限・消費期限が1か月以上の常温保存のもの
●未開封で、外装が破損していないもの

問 市市民環境課 環境・公害担当 ☎32・2147

✉kankouseisaku@city.komatsushima.i-tokushima.jp



テイクボックス

フードポスト

